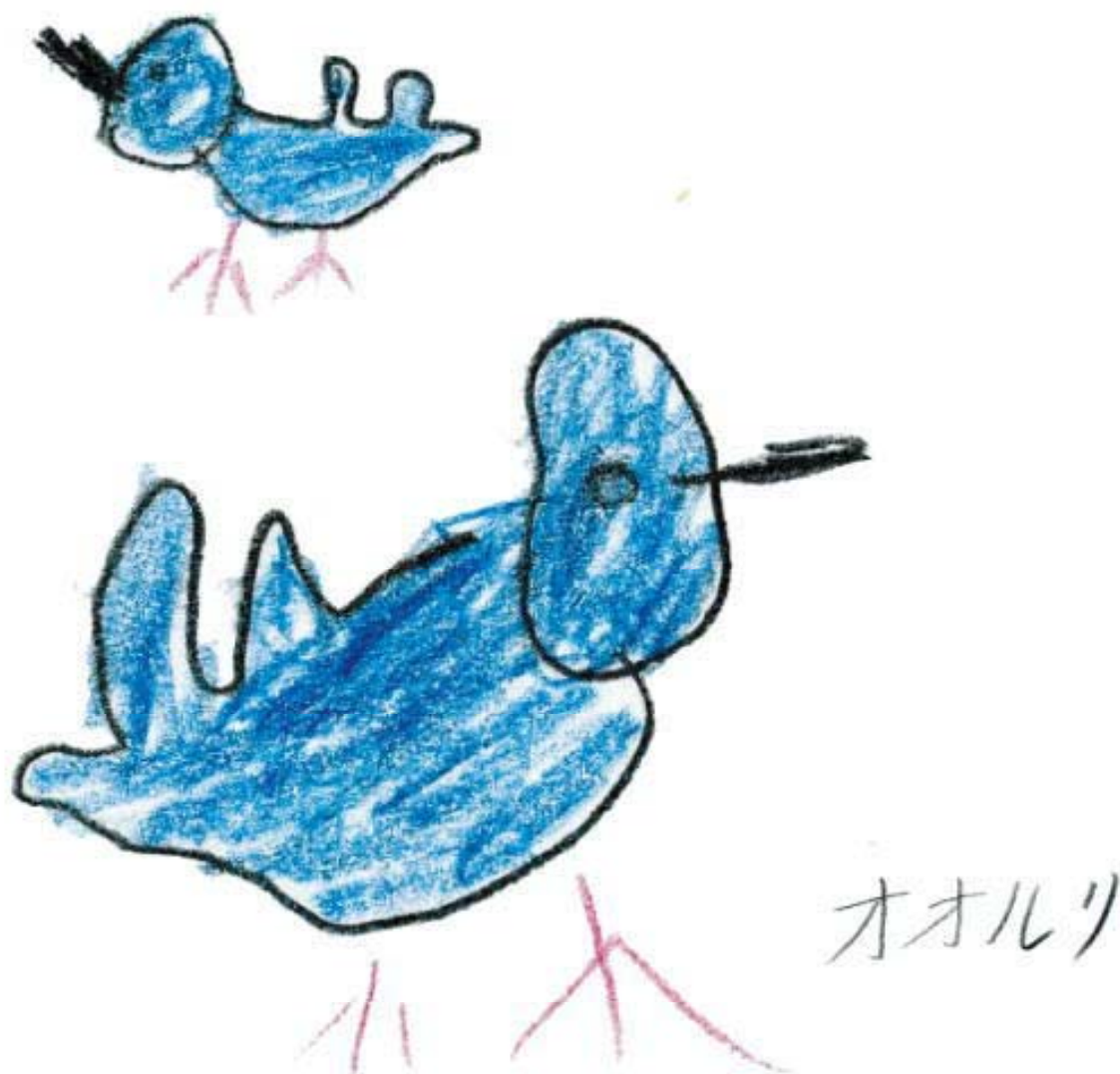


# 5 森のおくりもの

2010年 5月号



イラスト：深谷 直正（太白区）

皐月、3月末から咲き始めたカタクリが目を楽しませてくれ、トウゴクサイシンが花を咲かせているというのに、いまだヒメギフチョウは姿を見せてくれない。代わりにニホンカモシカがカタクリの花を食べにセンター横斜面に姿を見せたり、最近では姿を見せなかったイノシシが広場の芝生を掘り起こすいたずらをしはじめ、朝埋め戻しに苦労している。一時はイノシシたちのことを心配してやったというのに・・・。

（武智）

## 探してみよう！ 観察の森でみられるツバメの仲間

ツバメといえば、頭が赤くて濃紺の鳥を思い浮かべますが、観察の森には、ちょっと違った、イワツバメというツバメがいます！「ツバメって他にも種類があったの??」という声にお答えすべく、今回は、観察の森でみられるツバメの仲間をご紹介します。

### 【イワツバメ】



腰とお腹が白い

ツバメよりも一回り小さい

### 【ツバメ】



尾が長い

ひたいと  
のどが赤い

お腹が白い

イワツバメは、岩場に巣を作ることからその名がつけました。元々いた環境に似ているからか、観察の森周辺では、駐車場付近の高速道路の橋の下に集団で巣を作っています。

一方、ツバメは人の力を借りて命をつないできたので、住宅地でよくみられます。観察の森周辺では巣を作る場所が少ないためか、時々しかみられません。

このため、観察の森では、イワツバメが多くみられます。「ご苦労様！」と言いたくなるほど、小さな口いっぱい泥をくわえ、せっせと巣を作っている姿や、笹川の水面ギリギリを飛びながら、一瞬水をかすめてダイナミックに水浴びをする姿をみることができます。横に大きく開く口を開けながら高速で飛び、水辺にただようユスリカなどの飛ぶ昆虫を食べる姿は、まるでクジラが泳ぎながら口を開けて魚を食べているようです。イワツバメは例年8月上旬頃まで見られますので、ぜひ観察してみてください☆

【文・イラスト：咲間】

## クイズ

【もんだい】 ツバメが登場する童話はどれでしょう？（下の3つから選んでね！）

① 幸福な王子



② 不思議の国のアリス



③ かぐや姫

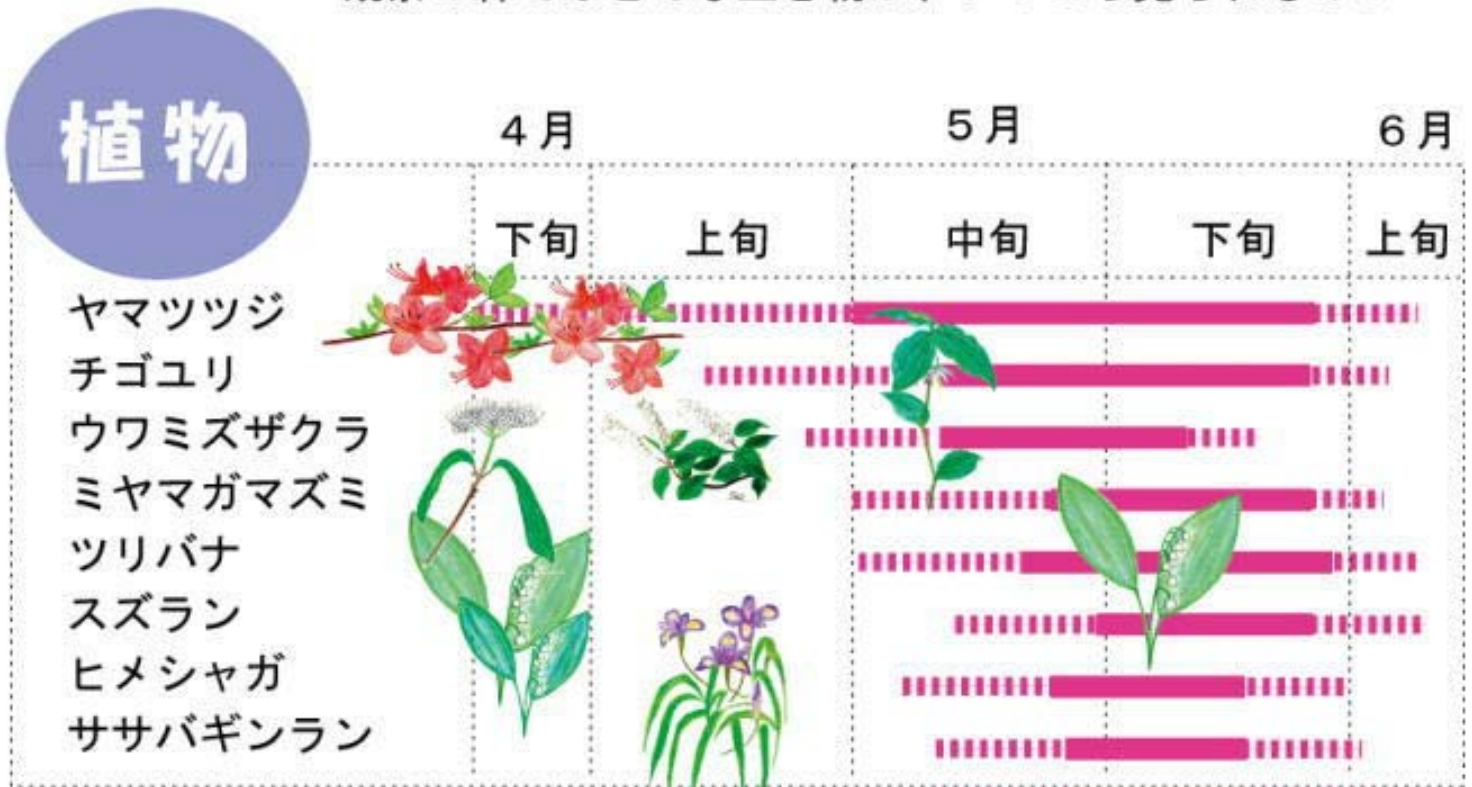


【答えは、最後のページ 35】

# 5月の生物ごよみ (過去のデータから)

観察の森ではどんな生き物が、いつごろ見られるの？

## 植物



4月に入ってからなかなか気温が上がらず寒暖の差の激しい日々が続きました。4月17日には仙台で過去3番目に遅い雪が積もりました。お花見の季節なのに雪??咲き始めた草花たちも戸惑っていることでしょう。季節の進み具合は昨年と比べ10日ほど遅れているようです。そのためか春の草花の開花をひとつ見つけるたびにとてもうれしくなります。

【文・イラスト：齋】

## 夏鳥・その他



# みんなで自然観察

ガイドウォークで会った  
カエルたち

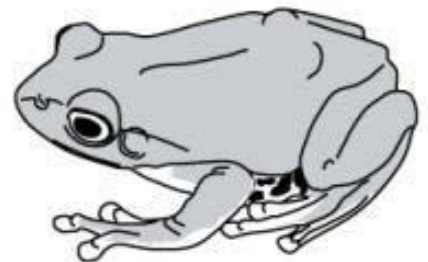
私が自然観察の森に来て一年がたちました。この間、私が担当した日曜日のガイドウォーク(GW)は、26回ありました。レンジャーの仕事の一つに、「ガイドウォーク記録カード」への記入があります。記録カードには地図が描かれており、地図上に、観察したものや解説した内容について記入しています。個人的な趣味や経験のこともあって、初めのうちは水辺に連れて行くことが多かったのですが、私の記録カードには、水生昆虫や両生類の名前が、他のレンジャーより多く記入されていると思います。そして、そろそろカエルの活動が活発になる時期でもあるので、森のカエルたちについてまとめてみました。GWで見た回数だけを抜き出すと、少々少ない気がしますが(記入もれもあるかも?)、巡回や個人的な調査でもカエルを見ているので、もっとたくさんいたような印象があります。GWでよく現れたのが、ニホンアカガエルとタゴガエルです。もちろん水辺にもいましたが、尾根道にもよく現れました。ヨシの湿地で簡単に卵塊を見つけることができるのが、シュレーゲルアオガエルです。水際に綿菓子のような目立つ卵塊を産みつけます。土中にも産卵するので、外から見えない場合もあります。野帳の記録を見ると、去年は5月5日、20日、31日に新しい卵塊を確認しており(4+4+22個)、その前夜か数日以内に産卵が行われたようです。シュレは5、6月、タゴは5月に、鳴き声をよく聞きました。ツチガエルは、6月中旬から8月初旬まで鳴いていましたが、声の聞けない日の方が多かったです。それから、カジカガエルの美声は、4月末ごろから7月初旬に荒川で聞きました。



ツチガエル



タゴガエル



シュレーゲルアオガエル

表. カエルが現れたガイドウォークの回数

	月	4	5	6	7	8	9	10	11	合計
ニホンアカガエル			1		1	1	2	1	1	7
タゴガエル		1	1	2	1	1		1		7
"  の鳴き声			1							1
シュレーゲルアオガエル										0
"  の鳴き声		1								1
"  の卵塊			2	2						4
ツチガエル			2				1			3
カジカガエル							1			1
アマガエル				1						1
アズマヒキガエル			1							1
ガイドウォークの回数		2	3	3	2	3	3	2	3	21

ヨシの湿地では、シュレ、タゴ、ツチが繁殖していますが、他のカエルは、どこか別の場所で繁殖しているようです。成体では一番よく見るニホンアカですが、卵は園内では見つからず、鳴き声も聞いていません。いったいどこで繁殖しているのでしょうか?

【文・イラスト: 林】

注: ガイドウォーク記録カードは、生物保護のため一般には公開していません。

# 森のこえ

小原 歩実 (太白区)

去年の夏休み、お母さんから、「せっかく水生生物を知ったのだから、今年自由研究は水生生物にしたら？」と言われた。水生生物は好きだけど、そのためだけに川に行くのは面倒だし、どうやってまとめればいいのか分からなかった。

そこで、林レンジャーに相談したら「川の上流から下流にいる生物を比べてみたら？」と言われた。それなら面白そう！と思ったので、やってみることにした。

川に行き網をガサガサしてあげてみると・・・(どきどき)まだ採ったことのない生物がいるとうれしくなった。でも、その生物が何という生物かわからないとムズムズした。今まで何回も採ったことのある生物(例えばコオニヤンマとか・・・)が入っていると「何じゃこいつ！！もう採られるな！！」と思った。(でもそのあと「まあかわいいから許してあげるぜ！」と思った。)

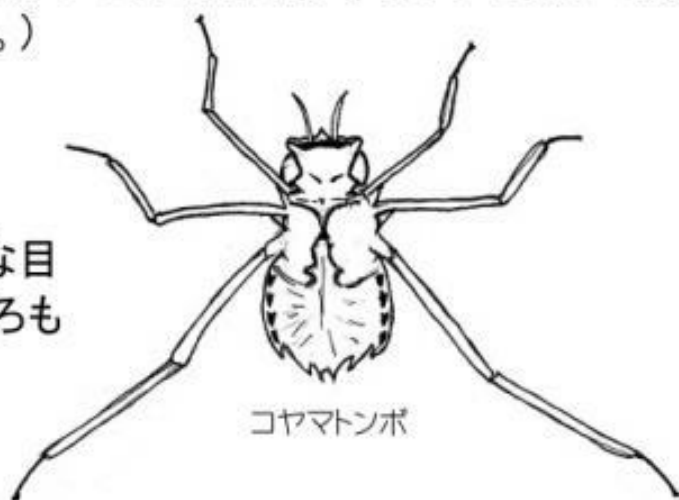
さてここで、

私の好きな水生生物ランキング3

No.1 コヤマトンボ・・・足が長くて邪悪な目がいい。ちょっとカクぱっているところもかわいい。

No.2 カワゲラ、コガタシマトビケラ、シマトビケラ・・・三種類とも、漫画みたいな(漫画にでてくるような)とぼけた顔がかわいい。

No.3 ヌカエビ・・・捕まえようとすると、とぼけた顔で必死に逃げるから。トレーの中に入れてもピョンっと跳ねて逃げようとするところもかわいい。



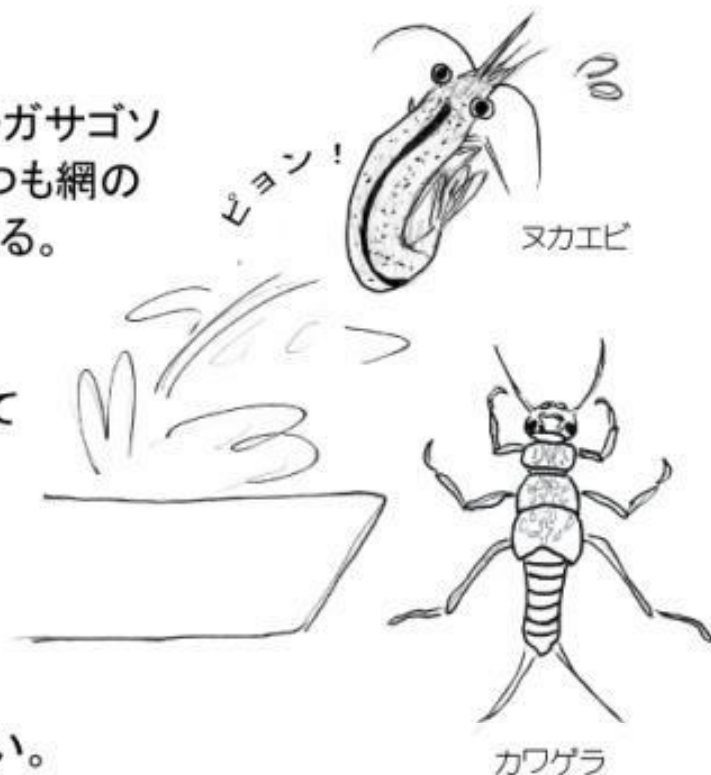
コヤマトンボ

次は、採れるとガツカリランキング3

No.1 コオニヤンマ、サナエトンボ・・・網をガサゴソやると、必ずといってもいいほどいつも網の中にいる。サナエは死んだふりをする。(しかもかなり長い時間)

No.2 ヒル・・・掴みにくく、すぐに体を固める。持ち上げると、体をひねって手に噛み付いてくる。

No.3 タイワンシジミ・・・たくさんいすぎ。(そんなにいなくていいよ！となる)シジミが少なくなる。



ヌカエビ

カワゲラ

また今年の夏もガイドウォークで会いたい。

# 5月の催し



春の妖精

春の幼生



## 「おはよう野鳥かんさつ」

春の雑木林を歩きながら、野鳥たちの暮らしを観察します。

**5月8日(土)**

6:30 ~ 8:00

【持ち物】暖かく歩きやすい服装、観察用具、雨具など  
(双眼鏡の無料貸出あり)

【講師】嶋孝弘氏  
(日本野鳥の会宮城県支部幹事)

★申し込み不要です  
自然観察センター前にお集まりください。

## 「笨川・水辺の観察会」

笨川にはどんな生きものがいるのかな？

**5月22日(土)**

10:00~11:30

【持ち物】長靴(ビーサン不可)か運動靴  
金魚網があると便利

【定員】15名

**申**し込み⇒ 8日9時から電話にて

## 「ガイドウォーク」

5月のテーマは『輝く若葉の中で』です

(毎週日曜日)

**2日, 9日, 16日, 23日, 30日**

午前の部→ 10:00~11:30

午後の部→ 13:30~15:00

★申し込み不要です  
自然観察センター前にお集まりください。



## 「森のクイズラリー」

クイズを解きながら森を散策します。

**5月5日(水)**

10:00~15:30

★申し込み不要です

## クイズのこたえ

### ② 幸福な王子

町の中心部に高くそびえ立つ金箔の王子像が、ツバメと共に、様々な苦労や悲しみの中にある人々のために自分の体をおおっている金箔を分け与えていく...という物語です。



## 休館日

6日、10日、17日、24日、31日、

## ♪森へおいでください♪

### 宮城交通バス

仙台駅前バスプール7番 または 長町駅前から  
山田自由ヶ丘車庫 行きに乗り  
公営アパート前 で下車、徒歩15分でセンター

### 車

国道286号線の山田交差点から太白団地方面へ。  
道々の案内板に従って約10分で駐車場へ。徒歩5分でセンター



## 定期購読のお知らせ

住所・氏名・電話番号と、何月号から希望かを明記のうえ、80円切手12枚を同封して、自然観察センターまでお申し込みください。

2010年5月号(毎月1回5日発行)

発行:(財)仙台市公園緑地協会

編集:仙台市太白山自然観察の森 自然観察センター

〒982-0251 仙台市太白区茂庭字生出森東36-63

TEL: 022-244-6115 FAX: 022-244-6133